

先島航路及び台湾航路における貨客船の早期再開を求める要請決議

八重山圏域は、離島県の離島に位置し、農水産物の本土市場への輸送を初め、生活生産等諸活動に要する物資のほとんどが海路に依存しており、航路は地域住民の重要な生活航路であるばかりでなく、台湾との経済・文化等の国際交流、圏域経済振興の要であります。

しかしながら、昨年の貨客船廃止により、海上航路による観光入域者がなくなったばかりでなく、修学旅行やスポーツ大会・文化芸術等への派遣にかかる費用も高額な空路を利用せざるを得ないことから、児童生徒をもつ子育て世代の家庭や経済的理由で安価な航路を利用していた人々へ大きな負担となっているのが現状であります。

さらに、台湾航路については本圏域の経済振興に重要な役割を果たすものであり、台湾との経済及び人の交流は長い歴史で結ばれ、沖縄全体としての経済振興のためには必要であります。貨客船廃止以降、関係者においては高コストをかけた輸送を強いられている状況であります。

よって、当市議会は、県内及び圏域経済の振興と安定した物資輸送体制の構築、並びに住民にかかる負担軽減の観点から貨客船による先島航路及び台湾航路の早期再開を求めるものであります。

以上、決議する。

平成21年6月19日

石垣市議会

あて先

国土交通大臣、沖縄県知事、沖縄県議会議長、地元選出県議会議員